





【港区・六本木】データアナリスト | データアナリストとしてのプロジェクト管理経験者募集!フレックスタイム制 | プライム上場

Job Information

Hiring Company

NEXON Co., Ltd.

Job ID

1563925

Industry

Gaming

Company Type

Large Company (more than 300 employees)

Non-Japanese Ratio

Majority Japanese

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards, Minato-ku

Train Description

Nanboku Line Station

Salary

5 million yen \sim 9 million yen

Work Hours

10:00~19:00 (休憩時間1時間)

Refreshed

November 21st, 2025 01:00

General Requirements

Minimum Experience Level

Over 1 year

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

None

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【募集要項 本ポジションの魅力】

▶ 働き方: フレックスタイム制あり、六本木オフィス勤務

➤ 会社の特色:東証プライム上場、世界有数のオンラインゲーム企業

【新規タイトル】データアナリスト

==========

概要

新規モバイル/PCクロスプラットフォームゲームプロジェクトにおける事業データ分析を担当いただきます。 日本市場でのサービス運営に必要なKPI(DAU、リテンション、課金率、ARPPUなど)のモニタリングや、インゲームデー タを活用したユーザー行動・課金動向分析が主な業務です。

分析結果をもとに、事業戦略や運営施策の改善提案を行い、海外開発チームとの連携も含めてサービスの成長に貢献するポジションです。

具体的には下記の業務です。

- ・ゲームKPIのモニタリングおよびレポート作成
- ・インゲームデータを用いたユーザー行動分析(リテンション、課金動向など)
- ・事業課題の抽出と改善提案
- ・データ収集、加工、分析およびBIツールによる可視化
- ・海外開発チームとのデータ連携および分析要件調整

ゲームデータを使って非常にたくさんの分析をします。ビッグデータ分析のある方に期待いたします。

≪働き方について≫

当社はフレックス制度を導入しておりますので担当業務の状況に合わせて柔軟な働き方が可能です。 また、男性含めて子育て中の社員も多く、家庭と両立しながら働くことも可能です。 服装や髪形も自由です。

<雇用形態>正社員 ※試用期間満了後はフレックスタイム制あり

<想定年俸>

年俸制: 500万~900万 基本給: 36万 ~ 65万

業務手当(みなし残業20h): 6万 ~ 10.5万

※スタート年俸は、経験や能力を考慮し決定いたします。

※12分割して1/12を月々支給いたします。

※給与改定年1回 毎年4月 (評価によって変動)

交通費(上限5万円/月)

業務手当(残業20時間分相当)

※残業が20時間を超えた場合は、別途残業手当が支給されます。

<交通費> 1ヶ月5万円を上限として支給

<勤務地>東京都港区六本木1-4-5 アークヒルズサウスタワー6F(本社)

□勤務地最寄駅:東京メトロ南北線/六本木一丁目駅

<休日・休暇>

- ・土曜日、日曜日、祝日
- ・有給休暇は試用期間(3ヶ月)終了後、規定に基づき付与
- ・リフレッシュ休暇(5日/年)は年度内であればいつでも取得可能
- ·GW、年末年始、慶弔、出産、育児等
- · 永年勤続特別休暇

<社会保険>

社会保険完備

Required Skills

必須経験・スキル

- ゲーム企でデータアナリストとしてのプロジェクト管理経験 1年以上
- Python、R、SQL、Tableau、Power BI等のBIツールの使用経験(使用経験とは、分析モデルを作りそれを使って分析ができるレベル)
- データ収集、加工、分析及びレポーティング経験

歓迎経験・スキル

- ゲームKPIのモニタリングおよびレポート作成
- インゲームデータを用いたユーザー行動分析(リテンション、課金動向など)
- 事業課題の抽出と改善提案
- データ収集、加工、分析およびBIツールによる可視化
- 海外開発チームとのデータ連携および分析要件調整